

2020年4月20日

総合政策学部の学生の皆様と保護者の皆様へ

総合政策学部長  
青木英孝

### 2020年度前期における講義等の提供について

今般、新型コロナウイルス感染症が拡大し、非常事態宣言が発出されるという異常な社会状況の中、多くのご不安をお抱えのことと拝察いたします。総合政策学部の全教職員を代表し、心よりお見舞い申し上げ、ご健康をお祈り申し上げます。

さて、総合政策学部では、社会情勢に鑑み、前期全ての講義をオフキャンパスで実施する方向で検討を進めております。従いまして、劇的な状況の好転がない限り、一般的な講義のほか、演習科目、語学科目、体育科目につきましても、すべてオンライン講義になります。現在、教員一同、オンラインで最高の講義を提供すべく鋭意準備を進めております。中央大学の授業支援システム **manaba** を通じて提供されるオンライン講義では、従来の講義資料に追加説明を充実させたり、小テストを用いて内容理解度を確認しつつ講義を進めたり、掲示板で質問を受けつけフィードバックするなどの方法で講義が展開されます。さらに、Web会議システムを通じた双方向型の講義や、録画配信などのオンデマンド型の授業も提供する予定です。なお、学生の皆様が、教員や学部事務室にeメール等を通じて気軽に相談できる機会の提供もお約束いたします。

われわれも集合型授業を再開できる日を心待ちにしておりますが、オフキャンパスでの教育サービスの提供は、何よりも大切な学生の皆様の命を守るための措置ですので、ご理解賜ればと存じます。また、オンライン講義での学習効果を高めるために、通信環境の整備にもご協力いただければ幸いです。総合政策学部の教職員一同、オンラインで最高の講義と双方向のコミュニケーション機会を担保すべく工夫を重ね、入念に準備を進めておりますので、何卒ご理解ご協力を賜ればと存じます。

末筆になりますが、時節柄くれぐれもご自愛ください。

以上